

トライアウトクリニック 競技規則

公益財団法人日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に従います。

競技方法	大会はすべて交流戦とする。 選手の1試合の出場回数については、エントリーされた選手が全員出場したのち、2クォーター目の出場が認められる。3クォーターは基本認めない。
ディフェンス	マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。(2018年4月1日改) 目先の勝利に捉われない長期的な視野に立った指導を目指し、バスケットボールの攻守の基本である「マンツーマンの推進」を図ること。
試合時間	各クォーター5分 4クォーター制 クォーター間はすべて1分とする。 試合間のアップ時間は保証できない。 定刻を基本とし、遅れた場合は本部で時刻を設定し連絡する。
出場条件	今年度県連盟に登録している6年生の選手で必ず構成してください。 選手は公益財団法人日本バスケットボール協会へ必ず登録済のものとする。 その選手は県選抜への参加意欲のあることを確認しておくこと。 登録した番号・選手の変更はしないこと。 ユニフォーム・パンツは、濃淡色で揃えてください。
ベンチ	試合日程の左記のチームがTO席に向かって右側、ユニフォームは、淡色とします。 ゲームエントリーは地区で選抜された10~15名とする。 スタッフは、コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・その他の計4名です。 ライセンス取得スタッフは全員、試合中ライセンス証を首にさげておくこと。
審判	指名審判制とします。
TO	TOはTOチームで行います。
延長戦	同点の場合でも延長戦は行いません。
メンバー表	所定の用紙で提出すること。 当日試合前には、予定される選手の出場時限にすべてチェックを入れておくこと。
ボール	人工皮革ボールを使用します。
その他	ベンチスタッフ、TO指導者は必ず 別紙「試合進行をスムーズに行うために」を確認しておくこと。

スムーズな試合進行が出来るように皆様のご協力を願います!